

LapStart(ラプスタート)

臨床工学技士向け 内視鏡カメラコントロール手技訓練用 腹腔モデル

開発チームより

令和7年度より臨床工学技士の業務拡大に伴い、教育現場での指導内容も大きく改定されます。本研究チームは、内視鏡手術におけるスコープ操作の実技指導に課題を感じていました。市販の機材は高価で、海外製は供給や品質に不安があり、十分な実習が困難でした。そこで、市販部品を活用しつつ、劣化部分は交換可能な実習用機材を開発いたしました。学生が安定した環境で効果的に学べることを目指し、教育質向上の一助となれば幸いです。

◎帝京短期大学 専攻科 臨床工学専攻
講師 森崎 綾

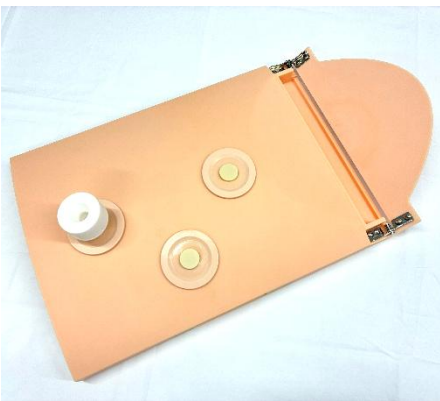
◎東海大学 文理融合学部 人間情報工学科
教授 鳥居 徹也、准教授 佐藤 綾

◎岡山理科大学 生命科学部 医療技術学科
教授 堀 純也

◎出雲医療看護専門学校 臨床工学技士学科 専任教員
滋慶医療科学大学 医療科学部 客員准教授
中山 弘幸

◎帝京科学大学 生命環境学部 生命科学科 意匠登録
准教授 大久保 英一 出願中

ラプスタートとは「Laparoscopy」+「Start」。
“腹腔鏡の第一歩”を意味する前向きな名前です。



◎ラプスタート製品画像



◎使用時の様子



◎保管しやすいコンパクト設計

製品概要

製品名：LapStart(ラプスタート)

対象：臨床工学技士 内視鏡用ビデオカメラの保持及び操作(スコープオペレータ)

用途：腹腔鏡下手術支援業務におけるカメラコントロール技術の向上に。

特長

- ・ポート部品、トロッカー着脱、交換可能。
- ・軽量、折り畳みにより持ち運び可能なコンパクト設計。
- ・視野角、器具干渉など、実際の術野に近い環境での訓練が可能。
- ・臨床工学技士の現場で求められる「カメラワーク」「視野確保」「術者との連携」を効率的にトレーニング。



◎トロッカー、ポート部品

製品仕様

- ・容外形寸法 約 W370mm×D270mm×H70mm 重量 約2.5kg
- ・材質 ABS樹脂(外装)、シリコン(ポート部品等)
- ・対応スコープ径 φ5mm～φ12mm

セット内容

(標準セット) 腹腔モデル本体 ×1、ポート部品 ×3、ポート用フタ ×2、
トロッカー部品 ×1、ユーザーガイド ×1

※ディスプレイ、内視鏡カメラ、折り畳みBOXは含まれておりません。

製品化調査協力をお願い



<https://forms.office.com/r/ZPQxSHRZXQ>

お問合せについてはこちら